

＜ビジネスパーソン 1,000 名を対象とした意識調査＞

職場の閉塞感、さらに深まる 4割超が実感 転職意向も大企業を中心に拡大

組織・人事コンサルティングサービスを提供するクレイア・コンサルティング株式会社(本社:東京都港区 代表取締役:草間徹)は、2010年に引き続き、ビジネスパーソン 1,000名を対象としたインターネットの意識調査を実施しました。大企業および中小企業に勤務する社員を対象に、当社が提供している従業員満足度調査の項目に沿って意欲や満足の状態を聞くとともに、特に社内の「閉塞感」と「転職意向」をテーマにした質問を加えて調査を行いました。その結果、2年前より3.1ポイント高い40.2%の社員が社内で「閉塞感」を感じており、また「転職意向」がある人は39.2%と2年前より12.9ポイントも増えていることが明らかになりました。

調査の背景と問題意識

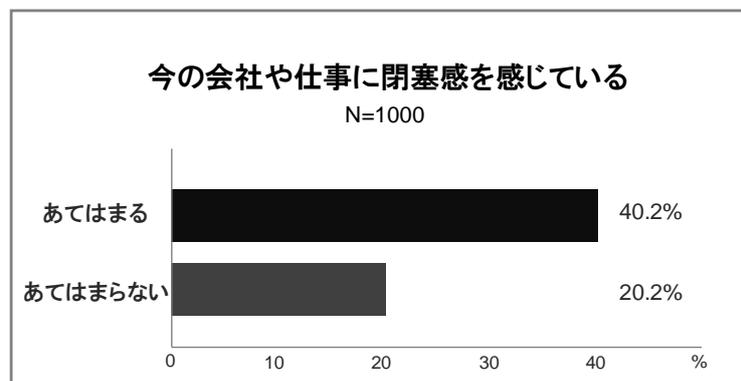
現在の日本は東日本大震災・原発事故などの災厄や政局の混乱に伴う政治不信が高まる一方、経済面でも欧州危機に端を発する世界不況を懸念して先行きの不透明感が飛躍的に高まっており、社会全体に閉塞感が蔓延する事態が続いています。このような状況において、2010年に実施した調査を踏襲しながら、「企業の内部において、依然として閉塞感が蔓延/悪化しているのではないか」「転職意向もさらに高まっているのではないか」といった問題意識に立脚し、企業組織の実態を洗い出すべく調査を行いました。

調査結果サマリ

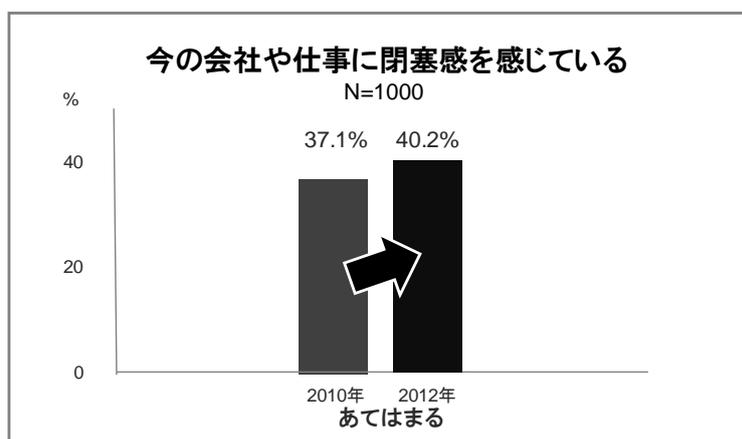
- 社内で閉塞感を感じる社員は2年前よりやや増加し、4割強に
 - 閉塞感は先行きの不透明感と努力に見合う見返りの無さ、そして会社と社員の信頼の欠如に起因し、意欲や希望の低下、転職意向の拡大につながる
- 転職意向はこの2年の間にビジネスパーソン全体で増加、大企業で最も伸びる
 - 現状の仕事や人間関係に満足できず、自社の先行きが不透明なことが要因に
- 一方で、内面では前向きに頑張りたいという強い気持ちを持つ社員が多数存在

調査結果ハイライト(1) 閉塞感の高まり

ビジネスパーソンの40.2%が「閉塞感」を実感

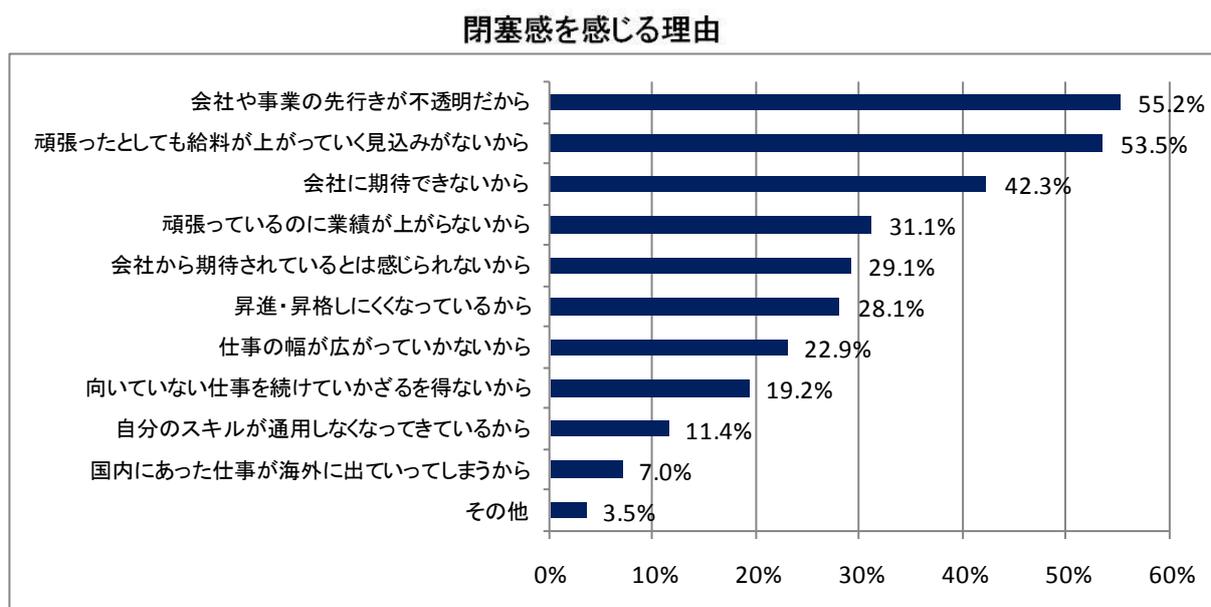


正社員のビジネスパーソンの4割以上が、社内で「閉塞感を感じていることが明らかになりました。



2010年の調査時と比べると、2012年では3.1ポイント高くなっており、会社や仕事における閉塞感がこの2年間でより深まっていることがわかります。また、閉塞感を感じないと回答した人も24.5%から20.2%と4.3ポイント減っており、閉塞感が高まってきていることを示しています。

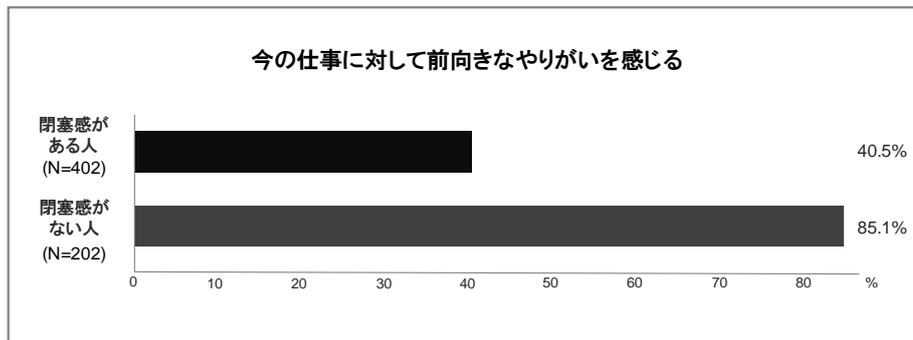
閉塞感を感じる理由は、「先行きの不透明感」、「努力に見合う見返りの無さ」、そして「会社と本人の相互信頼の欠如」



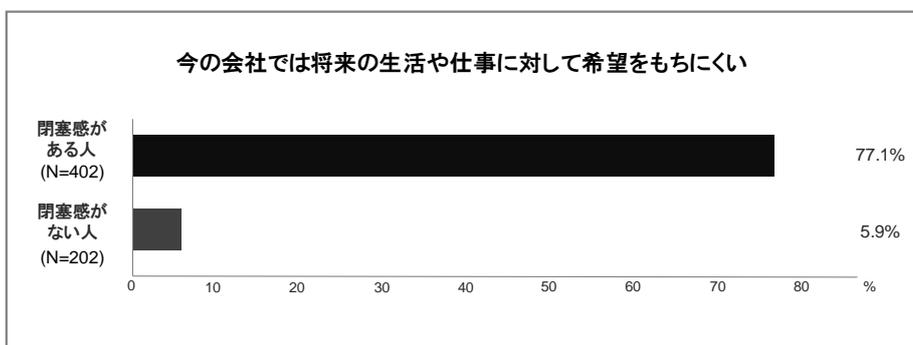
今の会社や仕事に閉塞感を感じると回答した社員に対して閉塞感を感じる理由を聞いたところ、半数以上が先行きの不透明感を最も大きな理由としてあげました。同様に半数以上が自らの努力に対する給料への反映の無さをあげるとともに、業績についても努力に見合った結果が出てないことをあげており、自分の頑張りに対して相応の見返りが無いことが閉塞感を高めている姿が浮き彫りになっています。さらに、会社と社員との相互の期待が薄れていることが明らかになっており、両者間の信頼感が欠如している様子が見て取れます。

閉塞感は「仕事へのやりがい」や「将来への希望」、「チャレンジ意欲」に影響を与え、「転職意向」を強めた

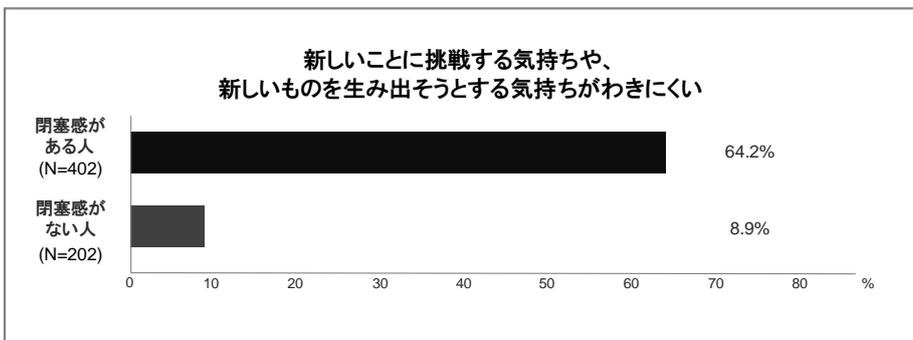
①仕事へのやりがいの喪失



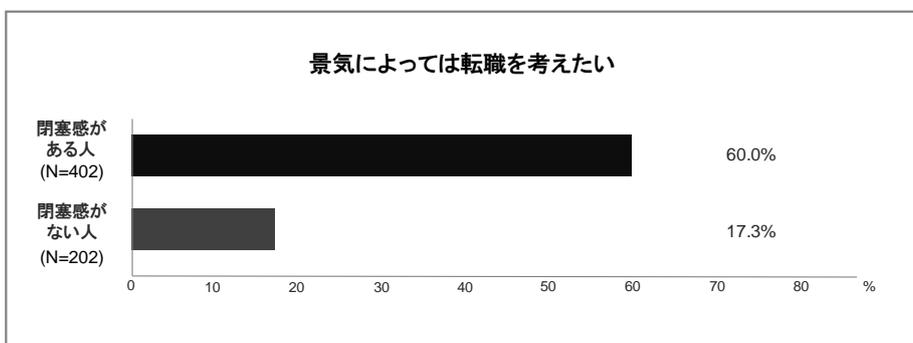
②将来への希望の無さ



③チャレンジ意欲の減退



④転職意向の拡大

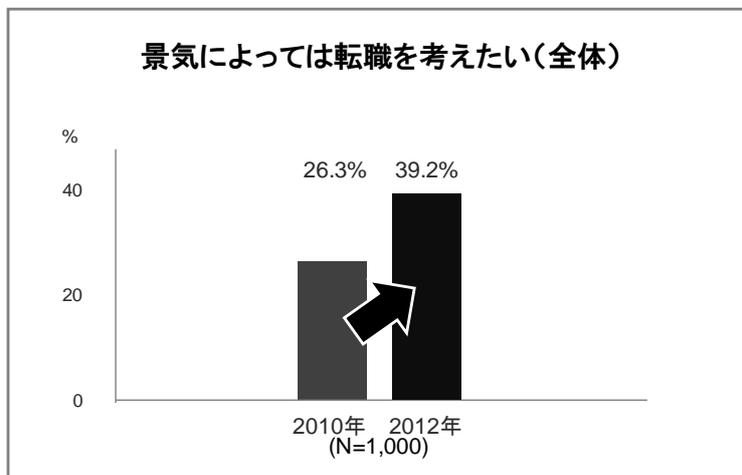


閉塞感が組織に与える影響を見ていくと、閉塞感を持つ社員はそうでない社員に比べて、やりがいを持つ人が半数近くしか存在しないことが明らかになりました。また、前回の調査と同様、閉塞感による影響として希望の無さや低いチャレンジ意欲、強い転職意向が明らかになっています。

調査結果ハイライト(2) 転職意向

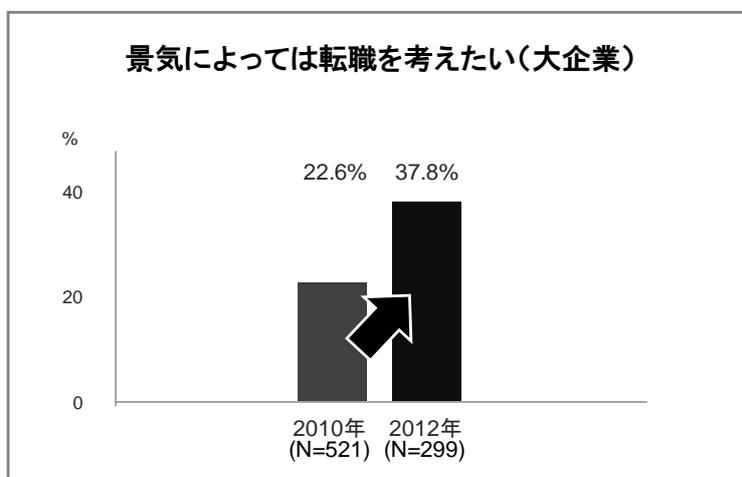
転職意向は強く、2年前と比べても大幅に拡大、特に大企業(5,000人以上)に顕著

全体傾向



先に閉塞感のある社員の転職意向を見てきましたが、前回4人に1人となっていたビジネスパーソン全体の転職意向は、今回 12.9ポイント高い 39.2%まで上昇しています。

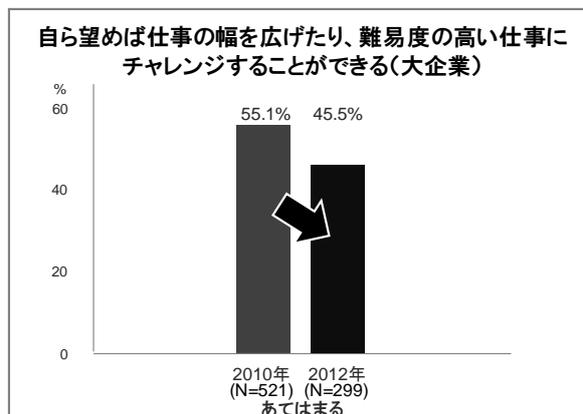
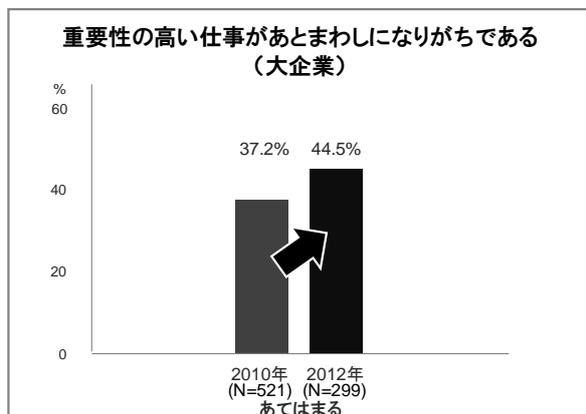
大企業の傾向



特に転職意向の高かったのが、大手企業、特に社員数が5,000人以上の企業(以下大企業)でした。2010年には22.6%だった転職意向が2012年には37.8%まで急上昇しており、従来安定的で離職率も低いと想定されていた大企業において、潜在的な人材流出の危険性が高まってきていることがわかります。

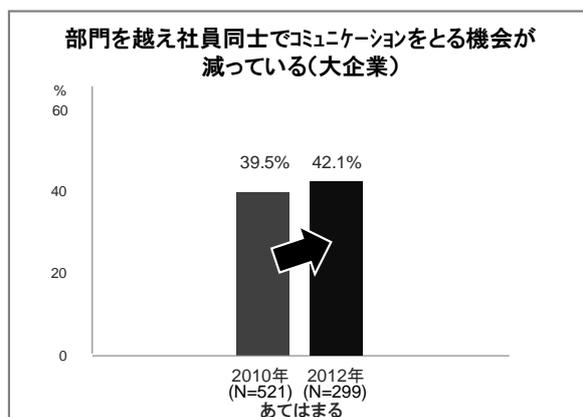
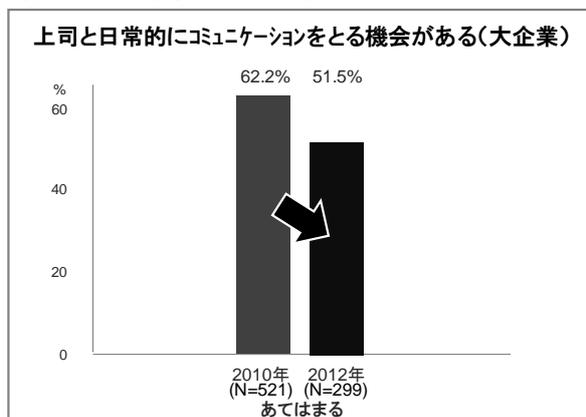
大企業での転職意向増大の背景には、「現状の仕事や組織への不満」と「将来への不安」が存在

現在の仕事に対する不満



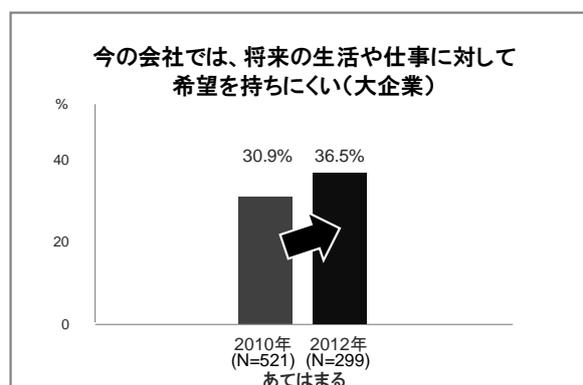
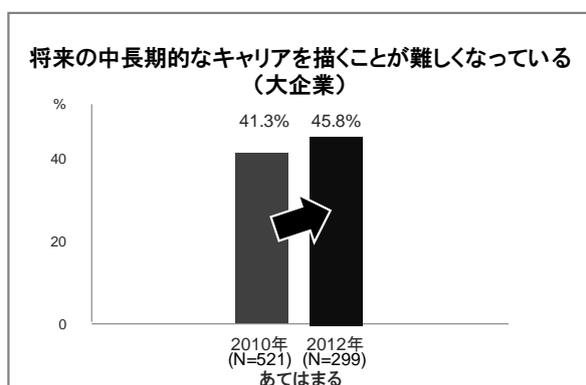
今の職場では一人ひとりの業務が細分化され、仕事がオペレーション中心になって重要性の高い仕事先送りになる一方、リスクが高いチャレンジングな仕事の機会が減少し、満足いく仕事が出来なくなってきています。

職場での人間関係の希薄化



人との関係性においては組織のフラット化により上司との接点が減少し、同僚との協働機会も減少するなど、職場内での人間関係の希薄化が進むと同時に、組織内の余裕も減ってきています。

会社の先行きに対する不安

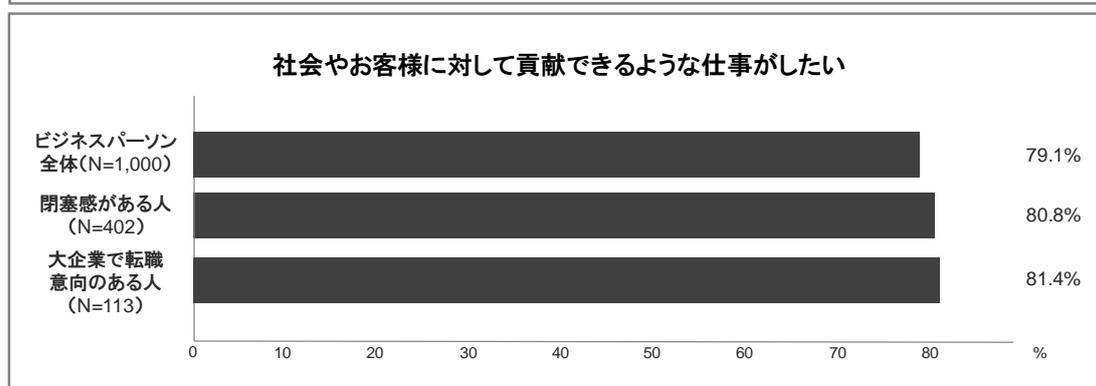
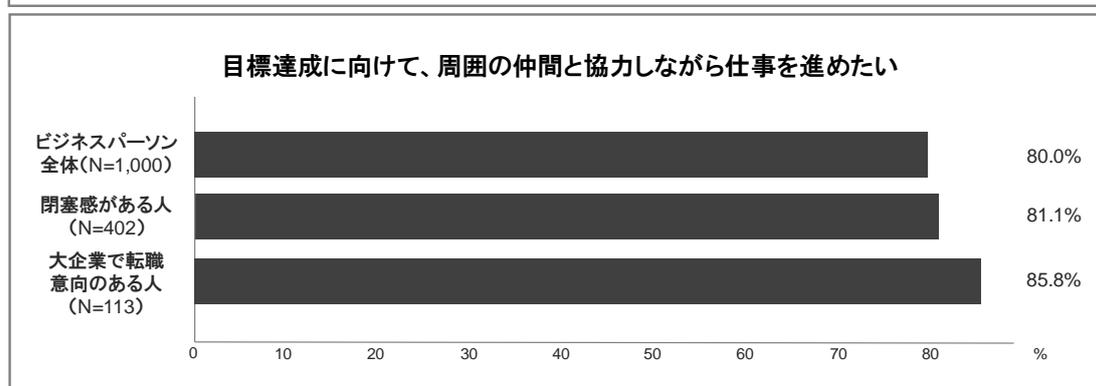
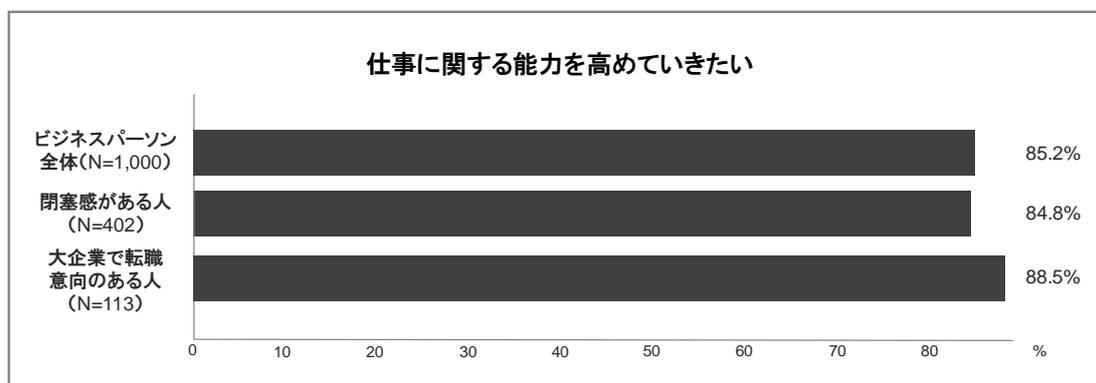


また、今後の先行きについても、中長期的なキャリアを描くことが難しいなど、今の会社で将来の生活や仕事に希望が持てる状況にないことが明らかになりました。

このように、現状の組織における現在と未来のそれぞれに展望が見えないことから、今の組織にこのまま居続けることに不安を覚え、転職など現在の状況から抜け出そうともがく姿が垣間見えます。

調査結果ハイライト(3) 内に秘められた前向きな気持ち

閉塞感を感じる人や転職意向を持つ人も、内面では前向きな気持ちを持ち続けている



ビジネスパーソン全体や、今の会社や仕事で閉塞感を感じている人、大企業で転職意向のある人が、内側に秘められた感情としてどのような思いを持っているかを見ていくと、実は仕事に対する能力を高めたり、目標の達成に向けて周囲と協働したり、社会や顧客に対して貢献したいといった、前向きに頑張りたいという思いを持ち続けていることが明らかになりました。閉塞感を感じている人も、ビジネスパーソン全体と同様あるいはそれ以上に頑張りたいという気持ちを持っていることや大企業で転職意向のある人も内面ではやる気を持っていることが判明しています。

職場の閉塞感とは、日本企業を取り巻く外部環境の変化や組織内部の変化によって発生し、多くのビジネスパーソンのやりがいやチャレンジ意欲を低下させている一方、ビジネスパーソンの向上心や意欲を完全に奪い取っているわけではないことも判明しました。閉塞感を生み出す外部環境に企業が直接働きかけることは難しいとしても、組織内部でビジネスパーソンの意欲をふさいでいる要因に手を打ち、前向きな意欲を低下させない取り組みを継続していくことは可能です。そのような取り組みをせぬまま、ただ外部環境が好転するのを待つだけの組織では、その末路として社員流出という事態に直面することを肝に銘じておかなければなりません。

調査概要

調査期間： 2012年6月23日～24日

調査方法： インターネットによる調査

回答方法： 多肢選択式

対象者： 企業に勤めている正社員計 1,000名

※前回(2010年8月実施)の調査結果は以下よりご参照ください。

<http://www.creia.jp/info/press/101106.html>

調査結果の詳細レポートについて

本リリースに掲載したデータを含む、今回の調査の詳細をまとめたレポートを、報道・メディア関係の方々向けに作成しております。詳しい内容についてご説明させていただきますので、ご希望の方は下記のお問い合わせ先までお気軽にお申し出ください。

調査結果の詳細なご報告(セミナーのご案内) および書籍の出版について

今回の意識調査に関する詳細の分析結果は、今後開催を予定している弊社主催セミナーの中でご説明させていただきます。詳細は追ってリリースいたします。

また、企業を取り巻く閉塞感に関して、現在書籍の出版を予定しています。こちらについても追って詳細をリリースさせていただきます。

クレイア・コンサルティング株式会社について

組織および人事領域を専門として、クライアントの経営課題を解決するためのコンサルティングを行う。具体的には、組織戦略立案、組織改革、人事戦略立案、人事制度改革・設計、組織再編/人事制度統合、人材育成体系策定、人材アセスメント、意識改革ワークショップ実施などを提供。

《会社概要》

【創業】2002年7月 【代表者】草間 徹

【事業内容】組織・人事に関するコンサルティング

- 人事制度改革 ●人材アセスメント ●組織改革 意識改革
- 人材育成システムの設計およびトレーニング ●組織診断

本プレスリリースに関するお問い合わせ先

クレイア・コンサルティング株式会社

調(しらべ)、仁禮(にれい)、齋藤(さいとう)

TEL: 03-5792-4601

FAX: 03-3447-0832 E-MAIL: info@creia.jp URL: <http://www.creia.jp/>

〒108-0074 東京都港区高輪 1-5-4 常和高輪ビル 3F